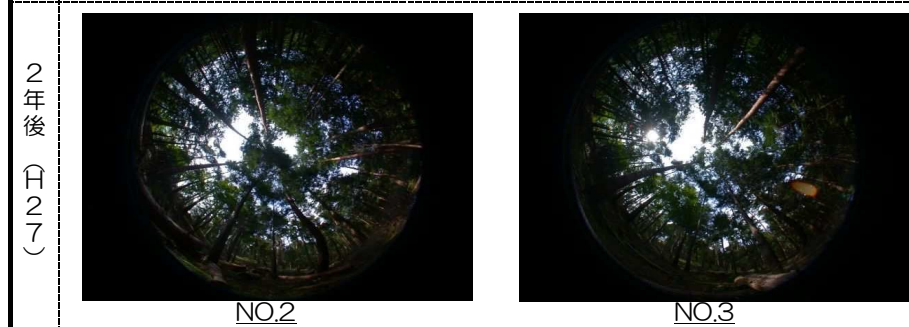


【現況】

























毎木調査項目	施業前	施業後	備考
調査区内立木本数(本)	57	24	
平均胸高直径(cm)	21.3	27.2	

- 間伐の結果、林内がやや明るくなった。
- 地表面の平均傾斜は25°と、比較的緩勾配。
- 搬出後の残材が林内に置かれた状態になっている。
- アカマツの落葉等に表土が覆われている。



【所見】

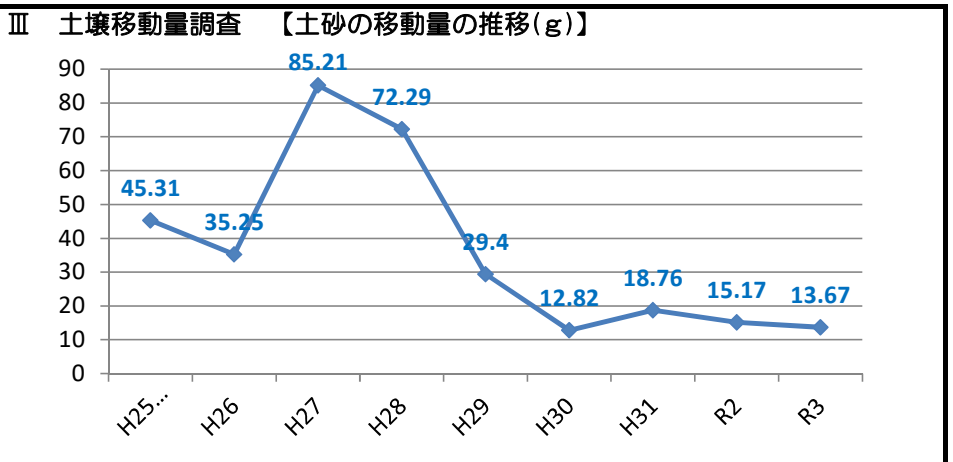
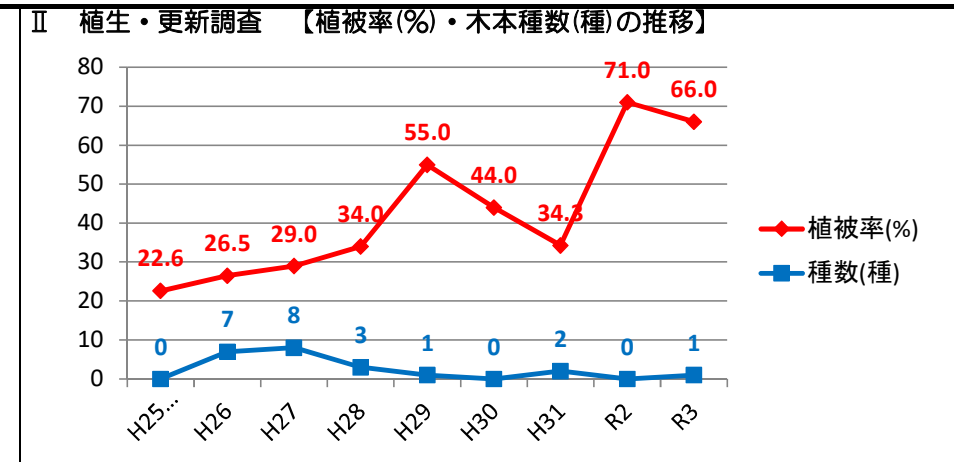
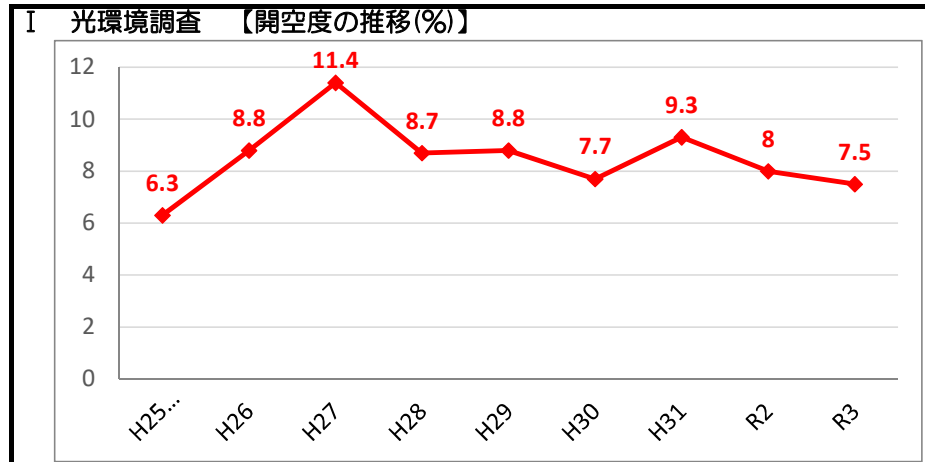
- 植被率は増加しているものの、木本種数は横ばい傾向にある。
- 土砂の移動量は斜面崩壊により増加したが、減少傾向にある。

状況写真		状況写真			
3年後 H28	 NO.2	 NO.3	 NO.1	 NO.5	
4年後 H29	 NO.2	 NO.3	 NO.1	 NO.5	
5年後 H30	 NO.2	 NO.3	 NO.1	 NO.5	
6年後 H31	 NO.2	 NO.3	 NO.1	 NO.5	
7年後 H2	 NO.2	 NO.3	 NO.1	 NO.5	
8年後 H3	 NO.2	 NO.3	 NO.1	 NO.5	

事業概要
樹種 スギ・ヒノキ
間伐 8.00ha
間伐率 30%

位置図

【施業前1】 【施業後1】 【施業前2】 【施業後2】



状況写真

時期	写真NO	内容
施業前	NO.1	林内からの上空写真
	NO.3	林内からの上空写真
1年後 (H26)	NO.1	林内からの上空写真
	NO.3	林内からの上空写真
2年後 (H27)	NO.1	林内からの上空写真
	NO.3	林内からの上空写真
施業前	NO.5	地表の植生状況
	NO.7	地表の植生状況
1年後 (H26)	NO.5	地表の植生状況
	NO.7	地表の植生状況
2年後 (H27)	NO.5	地表の植生状況
	NO.7	地表の植生状況

土砂受け箱設置状況


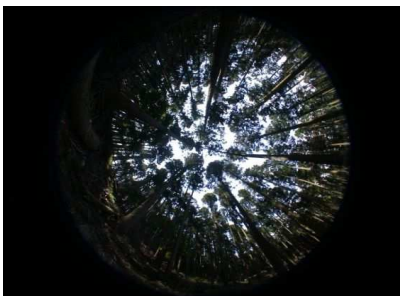










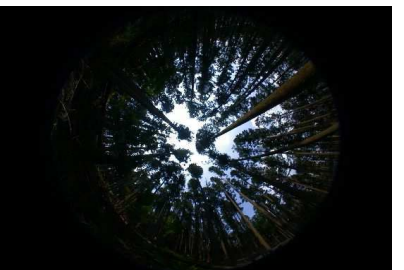
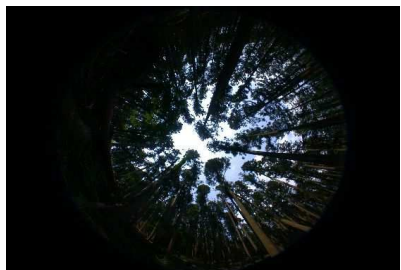










【現況】

毎木調査項目	施業前	施業後	備考
調査区内立木本数(本)	38	27	
平均胸高直径(cm)	26.5	31.0	

・間伐の実施により、林内が明るくなった。
 ・地表面の平均傾斜は31°と比較的急勾配であるが、スギの落葉やシダ類等に覆われており、安定している。

【所見】

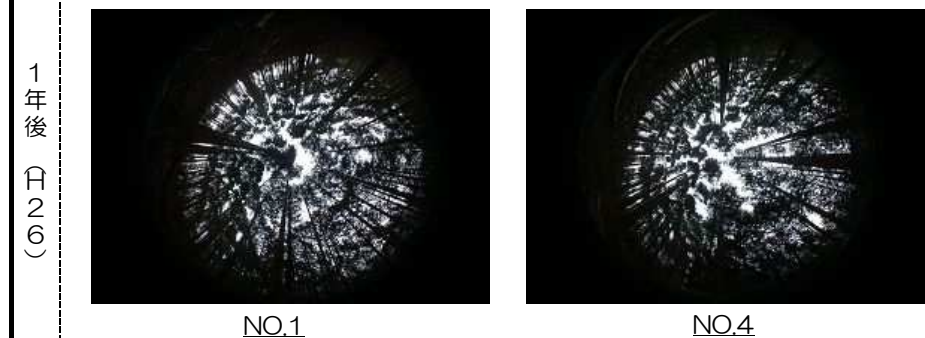
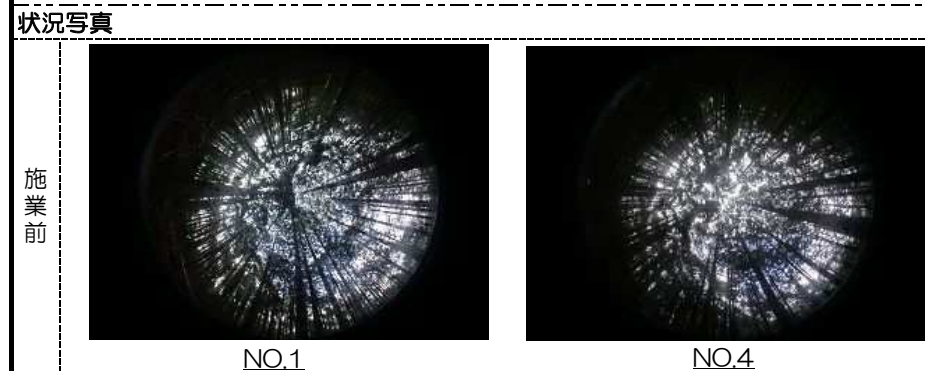
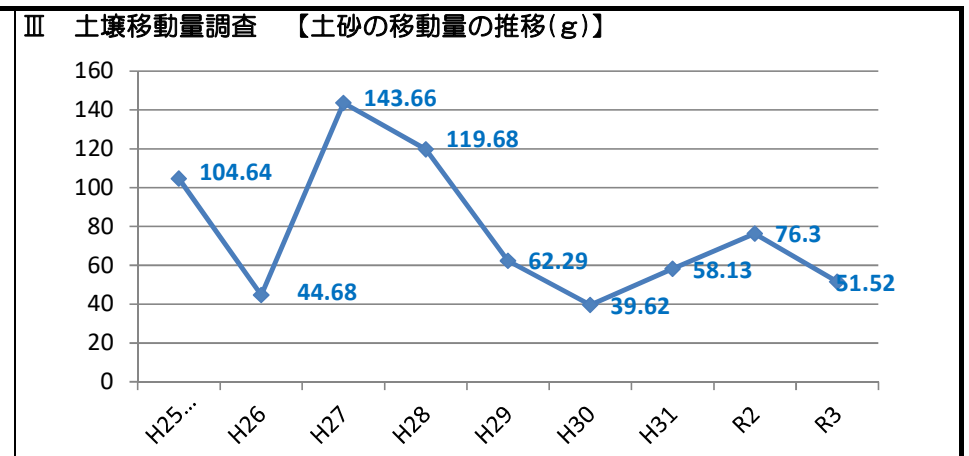
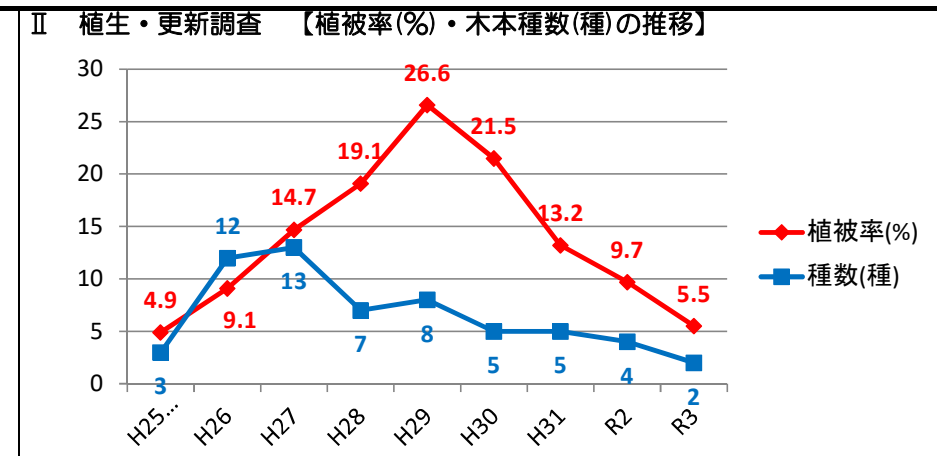
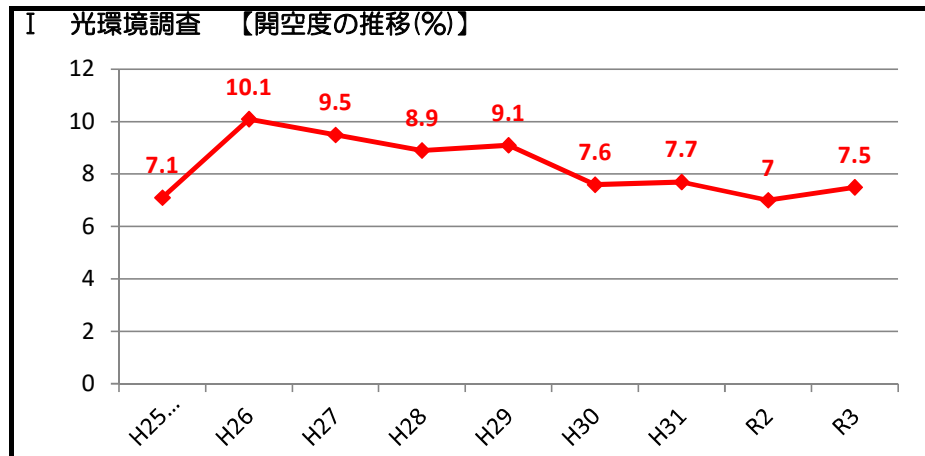
・植被率は増加したものの、木本種数の増加は緩慢である。
 ・土壌移動量は減少しており、植被率増加の影響と思われる。

状況写真		状況写真			
3年後 H28	 NO.1	 NO.3	 NO.5	 NO.7	
4年後 H29	 NO.1	 NO.3	 NO.5	 NO.7	
5年後 H30	 NO.1	 NO.3	 NO.5	 NO.7	
6年後 H31	 NO.1	 NO.3	 NO.5	 NO.7	
7年後 R2	 NO.1	 NO.3	 NO.5	 NO.7	
8年後 R3	 NO.1	 NO.3	 NO.5	 NO.7	

事業概要
樹種 スギ・ヒノキ
間伐 8.20ha
間伐率 30%

位置図

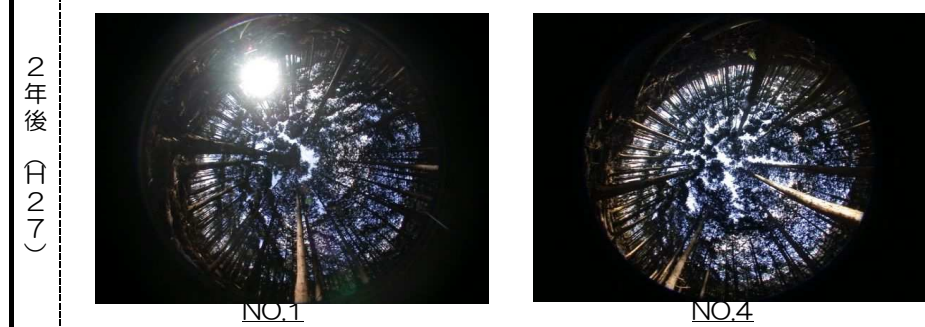
【施業前1】 【施業後1】 【施業前2】 【施業後2】



【現況】











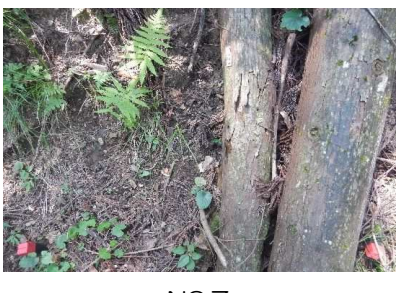

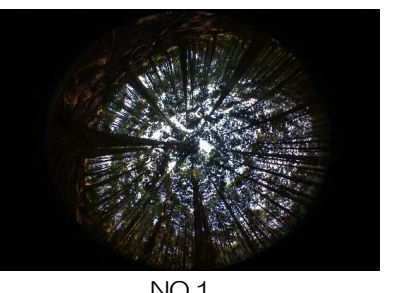



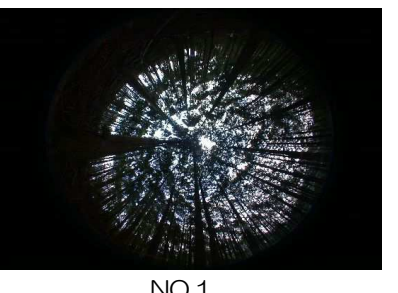




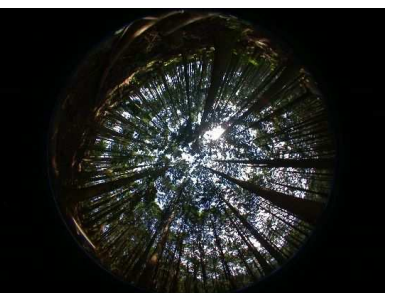


毎木調査項目	施業前	施業後	備考
調査区内立木本数(本)	58	29	
平均胸高直径(cm)	25.0	32.3	

・間伐の結果、林内が明るくなった。
・地表面の傾斜は 34° と比較的急勾配であるが、スギの落葉が堆積していることもあり、現時点では土砂流出の痕跡は見られない。



【所見】

- ・開空度は若干低下したものの維持されていた。
- ・土壌移動量は増加に転じたが、再度減少傾向にある。
- ・植被率が低下し、木本種数の回復は緩慢であるため、今後の推移を注視する必要がある。

状況写真		状況写真			
3年後 H28	 NO.1	 NO.4	 NO.7	 NO.9	
4年後 H29	 NO.1	 NO.4	 NO.7	 NO.9	
5年後 H30	 NO.1	 NO.4	 NO.7	 NO.9	
6年後 H31	 NO.1	 NO.4	 NO.7	 NO.9	
7年後 R2	 NO.1	 NO.4	 NO.7	 NO.9	
8年後 R3	 NO.1	 NO.4	 NO.7	 NO.9	